

機械器具(21) 内臓機能検査用器具
一般医療機器 手動式診断用スパイロメータ(JMDN:13680001)

トルーゾーン

【警告】

- 個人が使用するとき、必ず医師や薬剤師等の専門家の指導に従ってください。
- 本品は使用者個人の物を使用してください。他人との共用はしないでください。感染等のおそれがあります。
- 本品を分解および改造しないでください。

【禁忌・禁止】

- 本品を落下させたり、衝撃を与えた場合は使用しないでください。
- オートクレーブ滅菌や煮沸消毒はしないでください。
- 本品は電子レンジや食器乾燥機、ヘアドライヤーなどで乾燥させないでください。変形するおそれがあります。
- 火の近くや高温になる場所には置かないでください。変形の原因になります。
- 本品の内部をブラシ等でこすらないでください。
- マウスピースをかまわないでください。破損の原因になります。

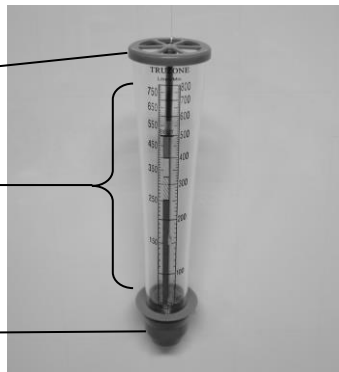
【形状・構造及び原理等】

〈形状〉

空気排出口

目盛り部分

マウスピース



〈原理〉

- ・トルーゾーンは円筒の中心軸に上下に動く黄色の指針が取り付けられてあり、マウスピースより吐出された、被験者の最大呼気流量により黄色の指針が押され移動する。指針が停止した位置の目盛りの数値がピークフロー値(最大呼気流量)になる。

【使用目的又は効果】

〈使用目的〉

- ・診断または検診のため、最大呼気流量を測定する。この測定値から、喘息発作等の予知や予防に役立ち、投与薬剤の増減量の指標ともなります。

【使用方法等】

〈使用方法〉

- ① 指針が最低値にある事を確認してください。
- ② 立った姿勢でできるだけ息を吸い込み、マウスピースを口でしっかりくわえます。
- ③ 息を思いきり吐きます。
※(注)2～3秒で肺の中の空気を全て吐き出します。
- ④ そして指針の指す値が最大呼気流量値です。
- ⑤ 3回測定して最高値を記録します。
- ⑥ 最大呼気流量値を被験者の最良値と比較してください。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- ・ 本品を分解しないでください。
- ・ 本品を落下させたり、衝撃を与えてしまった場合は使用しないでください。
- ・ マウスピースをかまわないでください。破損の原因になります。
- ・ 空気排出側(上部)を手などでふさがないでください。
- ・ オートクレーブ滅菌や煮沸消毒はしないでください。
- ・ 電子レンジやヘアードライヤーなどで、乾燥させないでください。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

〔保管条件〕

- ・ 常温で保管してください。

【保守・点検に係る事項】

- ・ めるま湯又は食器用洗剤につけて、流水等でよくすすいでください。よく振って水滴を落とし、その後自然乾燥させてください。使用時は完全に乾いた状態にしてください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名及び名称等】

製造販売業者:株式会社東京エム・アイ商会

住 所:東京都江東区平野3-2-6

電 話 番 号:03-6458-5588

製 造 業 者:Trudell Medical International

国 名:カナダ